



飯田高校だより

第 62 号
令和 6 年 8 月 1 日
長野県飯田高等学校
教務係

今年度も「飯田高校だより」では、本校で行われた学校行事や生徒の活動等について、保護者をはじめとした関係者の皆様に情報発信していきます。

また、今号では本校で策定している「児童・生徒に対するわいせつ行為の根絶に向けた校内ルール」を添付したほか、本校の組織的・継続的な改善、家庭・地域等との連携協力による学校づくりを目的とした学校評価に関する学校評価表(R6 重点目標入り)についても添付しました。(学校評価に関しては、12月に「中間評価」、3月に「評価のまとめ」を掲載します。)



🎓 学校長挨拶 (4月3日始業式挨拶より)

1カ月前に233名の卒業生の門出を祝ったところですが、明日の令和6年度入学式においては、新たに243名の新生を迎えることになります。新生が1日も早く、本校の学校生活に慣れるよう暖かくサポートしてもらいたいと思います。

4月となり、一段と暖かさを感じる中、皆さんも新年度が始まるという心地よい緊張感を持ってこの場にいるのではないかと思います。しかし、国内外を見渡せば、様々な状況の中、厳しい現実の前にただ茫然とするしかない人々も多くいます。例えば、パレスチナ・イスラエル情勢もその一つでしょう。

この春休み中に、本校の図書館にも入っていますが、講談社現代新書の『ハンナ・アーレント』を再度読んでみました。第二次世界大戦中、ナチス・ドイツがユダヤ人などに対して組織的に行った絶滅政策・大量虐殺、いわゆる“ホロコースト”で、およそ600万人のユダヤ人がアウシュビッツ収容所などで犠牲となったと言われています。

ユダヤ人に対する“ホロコースト”については社会科の授業などで学んでいるかと思います。現在のパレスチナ・イスラエル情勢もこの悲惨な出来事と繋がっています。しかし、現在のイスラエルによるガザ地区における蛮行は、決して容認できるものではありませんが。この大虐殺のシステムの構築と運営に主導的な役割を果たしたのが、ナチス親衛隊中佐のアルフレッド・アイヒマンという人物です。彼は、WWⅡ後の1960年に南米のアルゼンチンで逃亡生活を送っていたところをイスラエルの秘密警察であるモサドに拿捕され、エルサレムで裁判を受け、1962年に処刑されました。このアイヒマン裁判を傍聴し、『エルサレムのアイヒマン』として記録に残したのが、ユダヤ人哲学者のハンナ・アーレントという女性です。

拿捕されて、裁判を受けたアイヒマンを見て、多くの人が驚きました。何故か。誰もが、約600万人ともいわれるユダヤ人を虐殺した中心的な人物は「冷酷で屈強なゲルマン戦士」と想像していました。しかし、実際の彼は、血も涙もない怪物ではなく、凡庸な人柄で、家族を大切に、純粋に出世のために与えられた任務、言われた仕事を一生懸命するという、すなわちどこにでもいるようなごく普通の人物だったからです。彼女の著書『エルサレムのアイヒマン』には「悪の陳腐さについての報告」という副題が付けられています。「陳腐さ」とは“ありふれてつまらない”という意味です。すなわち、私たちは“悪”といえ、私たちににとっては対極に位置したもので、“とんでもないこと、自分たちとは関係のないもの”と捉えていると思います。しかし、アーレントは、「陳腐」という言葉を使いながら、誰もがアイヒマンと同じ状況になれば同じように命令に従い、同じことをする可能性があり、「悪とは、制度を無批判に受け入れることである」と、すなわち、悪の本質は「受動的」であることだと警鐘を鳴らしています。

私たちは様々な法律や制度、慣例、慣習のもと、安定した日常生活を過ごしています。しかし、ややもすれば、「それが法律だから」「上司あるいは先生に言われたから」「これまでやってきたことだから」というように、自ら考えることなく受け入れてしまっていることが往々にしてあるのではないのでしょうか。そのことが、“同調圧力”、“多様性の否定”となり、組織や社会の劣化に繋がっていくのではないではないかと思います。

3月21日に行われた、2年生、現3年生の「総合的な探究の時間発表会」であるグループが、“クリティカル・シンキング”、“批判的思考”の重要性に触れた発表をしていました。現在は、変化が激しく、価値観が多様化し、社会の変革期だと思います。だからこそ、流されることなく、またすべてを受容するのではなく、「果たしてそのことは正しいのか」ということを問うことがとても重要だと思います。このことは、学校生活を送る上でも同じです。まだまだ既成概念に染まっていない皆さんにはより能動的に考え、行動してもらいたいと願っています。それは、これからの時代を切り拓いてより良い社会を創造していくのは、皆さん自身だからです。

もうひとつ、春休み、3年生のある保護者の方から

「3年生になるということで、これまで以上に机に向かって、勉強する姿が長くなりました。これも自覚の現れなのでしょう。これが結果に表れるとよいのですが…」と、その保護者の方には「すぐに結果としてでないかもしれませんが、続けることがとても大切だと思いますよ」と話しました。保護者の方から、生徒の意識の変化、行動の変容を示す話を保護者から直接聞きことができ、自分としてもうれしく思った次第です。

最後に、昨年度も話したと思いますが、校長室は皆さんにとってもオープンです。何かあれば、何もなくても良いですが、遠慮なく校長室のドアをノックしてみてください。今年度1年間が皆さんにとって充実したものとなることを願っています。以上、令和6年度前期始業式の挨拶とします。

✎ 新任式・始業式



4月3日（水）、令和6年度の新任式・始業式がありました。

始業式に先立ち新任式が行われ、今年度は新たに15名の職員が加わりました。

篠遠 早紀 先生（国語）	新規採用	田中 綾夏 先生（英語）	新規採用
沢柳 温子 先生（国語）	飯田風越高校より	齋藤 淳子 先生（英語）	飯田女子高校より
木下 俊英 先生（地公）	阿智高校より	中川 北斗 先生（保体）	新規採用（赤穂中学校より）
早苗 寿雄 先生（地公）	新規採用（飯田）	本田 典史 事務長補佐（事務）	
竹村 真輝 先生（数学）	下高井農林高校より		飯田保健福祉事務所より
久保田剛史先生（理科）	竜東中学校より	宮嶋 信夫 職員（事務）	飯田風越高校より
下平 千恵 先生（理科）	阿智高校より	市瀬 寛世 司書（図書）	飯田風越高校より
大場 健彦 先生（理科）	飯田風越高校より	松本 聡子 職員（事務）	

🎯 入学式

4月4日(木)、入学式を挙行了しました。今年度は普通科202名、理数科41名の新生を迎えました。

やや緊張した面持ちの新生のみなさんでしたが、校長先生や来賓の方々の温かい言葉に、新たな生活への期待に胸を躍らせたことと思います。入学式後は各クラスへ移動し、早速初めてのホームルームが行われました。翌日以降もオリエンテーションや実力診断テストなど、連日各種行事が続いていきました。

勉学、班活動、各行事など、忙しいながらも日々の活動を共に過ごしていく中で級友との親交を深め、日々が充実したものとなることを願っています。私たちも新生の皆さんと共に学び、学校生活を共に過ごしていけることをうれしく思います。ともに飯田高校を盛り上げていきましょう。



📖 生徒自治会特集

✓ 第67回 独立記念強歩大会(4月26日)



コースは飯田高校と高森町の天白公園を往復する約20kmの道のりです。男子トップは1時間32分5秒で、女子トップ2時間00分59秒というタイムでゴールしました。当日は熱中症の心配もありましたがそれほど強い日差しではなく、春の若草の緑を堪能しながらの強歩大会となりました。

✓ 春季クラスマッチ(5月21日・22日)



今年度最初のクラス対抗行事です。この日に合わせて、各クラスの個性豊かなTシャツを作成します。背中のネームにも各個人のこだわりがみられ、これもまた楽しみの一つでもあります。応援をとおしてクラスの団結力がより一層高まったことと思います。各生徒が仲間とともに、全力で気持ちの良い汗を流した一日でした。

✓ 第69回 高松祭 『翔んで高松 ～立ち上がれ飯田高校!～』(6月28日～30日)

飯田文化会館での音楽会を皮切りに3日間にわたる高松祭が始まりました。この日のために練習を重ねてきたその成果がステージ上で存分に発揮され、各クラスの渾身の歌声が会場に響き渡りました。多くの保護者の皆様にもご来場いただき、盛大に開催することができました。

29日(土)、30日(日)の一般公開は一時雨天での開催となってしまいましたが生徒たちも存分に翔び、駆け抜けた2日間でした。ご来場いただいた多くの皆様、地域の皆様、保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



🌀 班活動 総体・各種大会結果

剣道

男子個人戦 佐々木鈴太 南信大会 3 位 県大会出場
女子個人戦 村松李香 南信大会 5 位 県大会出場
中塚樹里 南信大会 7 位 県大会出場
男子団体戦 南信大会 2 位 県大会出場
女子団体戦 南信大会優勝 県大会出場

水泳

山崎大輝 南信大会 100m 背泳ぎ 2 位・50m 自由形 2 位
県大会 100m 背泳ぎ 1 位・50m 自由形 7 位
北信越大会出場
鈴木陽向 南信大会 100m 背泳ぎ 4 位・200m 背泳ぎ 3 位
県大会 100m 背泳ぎ 6 位・200m 背泳ぎ 8 位
北信越大会出場
羽生彩華 南信大会 100m 背泳ぎ 5 位・200m 背泳ぎ 5 位
県大会 100m 背泳ぎ 7 位・200m 背泳ぎ 8 位
北信越大会出場
平林愛琉 南信大会 100m 平泳ぎ 2 位・200m 平泳ぎ 2 位
県大会 100m 平泳ぎ 5 位・200m 平泳ぎ 4 位
北信越大会出場

	佐々木優希	南信大会	100m平泳ぎ 6 位・200m個人メドレー 5 位
		県大会	100m平泳ぎ 17 位・200m個人メドレー 12 位
			北信越大会出場(男子リレー)
	奥田純平	南信大会	100m 平泳ぎ 7 位・200m 個人メドレー 4 位
		県大会	100m 平泳ぎ 8 位・200m 個人メドレー 11 位
			北信越大会出場
	宮島空来	南信大会	100m自由形 5 位・200m自由形 5 位
		県大会	100m自由形 19 位・200m自由形 17 位
バスケットボール	男子	南信大会	1回戦 シード
			2回戦 80-51 (岡谷工業)
			3回戦 53-77 (下諏訪向陽)
			順位決定戦 70-52 (諏訪二葉)
			64-75 (飯田 OIDE 長姫) 南信6位で県大会出場
		県大会	1回戦 80-81 (須坂創成)
	女子	南信大会	1回戦 95-37 (岡谷南)
			2回戦 45-121 (東海大諏訪)
弓道	男子個人戦	近藤 志希	南信大会9位 県大会出場
	男子団体戦	南信大会6位	県大会出場
	女子個人戦	石橋 由希菜	南信大会9位 県大会出場
	女子団体戦	南信大会3位	県大会出場
バレーボール	男子	南信大会	1回戦 シード 2回戦 2-0 (飯田風越)
			3回戦 0-2 (岡谷東) 順位決定戦 飯田 1-2 阿智
			南信大会 8 位で県大会出場
		県大会	1回戦 0-2 (佐久平)
	女子	南信大会	1回戦 2-0 (伊那北) 2回戦 2-0 (伊那西)
			準決勝 0-2 (東海大諏訪)
			3決 0-2 (岡谷東) 南信4位で県大会出場
		県大会	1回戦 2-0(屋代) 2回戦 2-1(上田西)
			準々決勝 0-2(松商学園) ベスト8
ラグビー	県大会	準決勝	78-3(前半 31-3) 岡谷工業
		決勝戦	77-21(前半 49-7) 合同 北信越大会出場
	北信越大会	準決勝	22-21(前半 5-14) 若狭東
		決勝戦	5-78(前半 0-52) 開志国際
サッカー	南信大会	2回戦	1-0(飯田 OIDE 長姫)
		3回戦	0-6(赤穂)
	県大会	1回戦	1-1 PK1-3 (野沢北)
野球	第150回春季高等学校野球南信大会		
		2回戦	7-2(松川)
		3回戦	3-1(高遠)
		準決勝	4-12(東海大諏訪)
		3位決定戦	9-8(飯田風越)
	春季大会県大会	1回戦	0-5(長野俊英)

ソフトテニス	男子個人戦	南信大会	清水寛太・松尾虎之介	ベスト16	県大会出場
	女子団体戦	南信大会	2位		
卓球	男子団体	南信大会2位			
		県大会	1回戦	3-1（佐久長聖）	
			2回戦	3-2（松本県ヶ丘）	
			準々決勝	0-3 松商学園	県大会ベスト8
	男子個人	南信大会	シングルス	久保田悠暉ベスト8	宮原祐聡ベスト16
				平澤宗大ベスト16	横田涼平ベスト16
			ダブルス	宮原祐聡・久保田悠暉ベスト8	
				平澤宗大・間瀬湊太ベスト8	
				安田悠人・細田周生ベスト8	
	女子団体	南信大会	6位		
		県大会	1回戦	3-1（岩村田）	
			2回戦	1-3（松本県ヶ丘）	県大会ベスト16
陸上	女子個人	南信大会	シングルス	西川加菜ベスト16	
			ダブルス	大澤妃美子・西川加菜ベスト8	
	男子	小林奏二郎	南信大会	1500m 決勝	11位
		鈴木拓斗	南信大会	1500m 決勝	9位
		仲田駿求	南信大会	走幅跳	9位
	女子	熊谷綾乃	南信大会	200m 決勝	5位 県大会出場
				400m 決勝	4位 県大会出場
		湯澤彩花	南信大会	100m 決勝	3位 県大会出場
				200m 決勝	3位 県大会出場
		牧島早代	南信大会	400mH 決勝	3位 県大会出場
		木下 麗	南信大会	400m 決勝	5位 県大会出場
				800m 決勝	7位 県大会出場
バドミントン		塩澤みのり	南信大会	100m 準決勝	
		南信大会	リレー 4×100m	湯澤・熊谷・木下・塩澤	決勝 4位
			リレー 4×400m	湯澤・牧島・木下・熊谷	決勝 3位
					県大会出場
	男子	南信大会			
		学校対抗戦	1回戦	3-1（諏訪清陵）	
			2回戦	1-3（駒ヶ根工業）	
			代表決定戦	0-3（岡谷南）	
	女子	南信大会			
		学校対抗戦	1回戦	3-0（辰野）	
			2回戦	3-0（岡谷東）	
			準決勝	3-2（上伊那農業）	
			決勝	3-2（赤穂）	学校対抗戦優勝
	シングルス	神崎由桜	優勝	松下郁果	準優勝
	ダブルス	神崎由桜・松下郁果	優勝		
		井澤美瑚・遠山晴菜	ベスト8		

空手	男子団体形	南信大会1位	県大会3位	北信越大会出場
	男子団体組手	南信大会1位	県大会3位	
		北信越大会	4 - 1 (金沢桜丘)	
			0 - 5 (福井工大)	
	男子個人	竹村悠吾	男子個人組手 南信大会1位	県大会出場
			男子個人形 南信大会2位	県大会出場
		岡庭昂輝	男子個人組手 南信大会2位	県大会出場
		伊東晃佑	男子個人組手 南信大会3位	県大会出場
	女子団体形	南信大会2位	県大会出場	
	女子団体組手	南信大会2位	県大会出場	
山岳	女子個人	桜井まり	女子個人組手 南信大会2位	県大会出場
	南信大会	1位	県大会出場	

この他にも多くの生徒たちが活躍しています。続報にご期待下さい。



☎ 悩み相談窓口のご紹介

学校生活での悩みや相談は一人で抱え込まないで、担任の先生や相談しやすい先生に些細なことでも話してみましょう。話すことで心が軽くなります。もし直接話しにくいようなら、LINEでの窓口なども用意されていますのでご検討ください。

★LINE 相談窓口「ひとりで悩まないで@長野」

○期間: 令和7年3月31日(月)までの

毎週水曜日及び6、10、11、2月以外の日曜日

※7・8・9月の水曜日は、地元の大学生等が

対応する「ピア・デイ」を実施

○受付時間: 17時～21時(相談終了21時30分)

※「ピア・デイ」期間中は18時～20時

(相談終了20時30分)

○相談方法

右のQRコードより友だち追加



校外相談窓口

★学校生活相談センター

電話: 0120-0-78310 (24時間対応)

メール: gakko-sodan@pref.nagano.lg.jp

★長野県子ども支援センター

子ども専用ダイヤル

0800-800-8035(無料)

月～土 10:00～18:00

メール: kodomo-shien@pref.nagano.lg.jp



児童・生徒に対するわいせつ行為の根絶に向けた校内ルール

長野県飯田高等学校

教職員によるわいせつな行為は、教職員が児童・生徒に対して優位な立場である中で、一切許されないものであり、子供や保護者をはじめ、県民の学校教育に寄せる信頼や教育公務員及び教育現場に対する信用を著しく失墜させる極めて悪質な行為である。

飯田高校では児童・生徒に対するわいせつ行為の根絶に向けて、以下のルールを定め実施していく。

1. 校内ルール

- (1) 児童・生徒と教室や研究室等で外から見えない状態で 1 対 1 にならない。相談等ではドアの開放や複数で相談に応じる。やむを得ない場合は校長等に連絡の上、指定された場所で行う。
- (2) 教室、研究室、その他諸室の管理等を適正に行う。
 - ・ドアの小窓などにポスター等の掲示物は貼らず、外から誰も見えるようにする。
 - ・ドアの小窓の設置等が難しい室は、室管理者を教頭等管理職とし、随時、使用状況等を確認する。
 - ・部屋を 1 人の教職員が管理しないよう鍵の複数化や教務室等での保管をする。
- (3) 私的な電話、メール、SNS 等によるやり取りはしない。
- (4) 児童・生徒の身体へは、安全確保等社会通念上認められるもの以外、接触しない。
- (5) 教育目的外はもちろん、教育目的でも不必要な児童・生徒の撮影や録画をしない。
- (6) 教育目的外で児童・生徒に性に関することを話題にしたり、質問したりすることはしない。
- (7) わいせつ行為が疑われるときはもとより、室管理が不適正であったり、指導方法が不適切と感じるときは、躊躇することなく校長等に報告する。あるいは、校内相談窓口または校外通報・相談窓口へ連絡をする。

2 通報相談窓口

校内窓口：熊谷匡通先生（社会科研究室）、清水先生（保健室）

児童・生徒、保護者を対象	教職員を対象
① 学校生活相談センター 電話番号:0120-0-78310^{なやみいおう}(無料)24 時間受付 メールアドレス:gakko-sodan@pref.nagano.lg.jp ② 子ども支援センター 子ども専用ダイヤル:0800-800-8035(無料) 大人用ダイヤル:026-225-9330 〔月～土曜日 10:00～18:00(日曜・祝日・年末年始は休み)〕 メールアドレス:kodomo-shien@pref.nagano.lg.jp	① 教職員通報・相談窓口 封書:〒380-8570 長野県教育委員会「通報・相談窓口」あて メールアドレス:kyoin-tsuho@pref.nagano.lg.jp ② 子ども支援センター 大人用ダイヤル:026-225-9330 〔月～土曜日 10:00～18:00(日曜・祝日・年末年始は休み)〕 メールアドレス:kodomo-shien@pref.nagano.lg.jp

令和6年度 長野県飯田高等学校評価表

学校 教育目標	教育基本法における教育の目的,ならびに学校教育法における高等学校の教育目標達成を期し,社会の推進に貢献できる人材の育成につとめる 1 勉学に励み知性を練磨すること 2 心身を鍛錬し頑健な身体を作ること 3 豊かな情操を養い,調和のとれた人間となること 4 旺盛な実行力を培い,不屈の精神を養うこと 5 和して同じない個性の確立につとめ,自主独立の人間となること					
今年度 重点目標	1 いじめや暴力を許さない人間を育て,安心で安全な環境づくりに努める 2 生徒のキャリア意識を醸成し,進路実現にむけた意欲的な学習活動を支援する 3 生徒の自主活動を支援し,自主性・自立性・自律性をかん養する 4 保護者や地域と連携し,安全・安心で信頼される,開かれた学校づくりを進める					
評価項目		評価の観点	主たる担当	評価	成果と課題	改善策
安心で,安全な 環境づくり	1	教職員間で情報・指導の共有化ができてい るか	学校運営部 進路学習指導部 生徒指導部 保健環境厚生部 渉外部 各学年 事務室			
	2	安全管理や危機管理意識を高める取り組み ができているか				
	3	授業や特別活動を通じて,人権意識を高める 取り組みができているか				
	4	安全・快適な学校環境づくりに努力できて いるか				
キャリア意識の醸成	5	教職員間で情報・指導の共有化ができてい るか	学校運営部 進路学習指導部 生徒指導部 各学年			
	6	授業内容・方法を工夫し,生徒の学ぶ意欲を 高める授業が実践できているか				
	7	基本的な生活習慣・自主的な学習習慣をつ くするための指導ができているか				
	8	キャリア意識を醸成する実践が,授業や特別 活動を通じてできているか				
生徒の自主・自立支援	9	生徒会やHR活動,班活動等で,生徒の自主 性・自立性・自律性を高める支援ができて いるか	学校運営部 生徒指導部 各学年			
開かれた学校づくり	10	学校に関する各種情報が生徒や保護者,地域 に適切に提供できているか	学校運営部 進路学習指導部 生徒指導部 保健環境厚生部 渉外部 各学年 事務室			
	11	生徒や保護者,地域の意見・要望を積極的 に把握し,それに対して適切に対応できている か				